

平成28年1月5日
北九州市港湾空港局物流振興課

ハイフォンミッションの派遣報告

官民が一体となって北九州港のポートセールスを行っている「北九州港航路集貨対策委員会」では、北九州市の姉妹都市であるハイフォン市（ベトナム）を訪問するミッション団を派遣しました。

ハイフォン市政府、ハイフォン港の主要ターミナルの運営を行うハイフォンポート社を訪問するとともに、2016年に滑走路が拡張するカットビ国際空港、2017年開港に向けて整備が進むラックフェン港などを視察しました。

また、日系企業が多数立地している工業団地、製造メーカー、物流企業を訪問し、意見交換を行いました。

記

1 ミッションの概要

1) 目的 ハイフォン港とは、2015年11月現在、3航路月間12便のコンテナ航路サービスで結ばれ、年々取扱量も増加しています。また、大水深港湾のラックフェン港が建設中であることから、今後、さらに北九州港にとって重要な貿易相手港になります。さらに、ハイフォン市周辺には、北九州市に立地している企業や、北九州港におけるコンテナ貨物取扱量が多い自動車部品メーカーが進出しています。そのため、北九州港の利用促進を図ることを目的にミッション団を派遣しました。

2) 団員 14名（民間企業7社9名、北九州市5名）

3) 日程 平成27年11月24日（火）～11月28日（土） 3泊5日

2 訪問先・内容

11月25日

- ハイフォン市表敬訪問

2014年に締結した北九州市とハイフォン市との姉妹都市交流の一環として表敬訪問し、現在進められている港湾施設整備等について意見交換を行いました。



外務局局長 Nguyen Anh Tuan 氏（左側）
交通運輸局 副局長 Mai Xuan Phuong 氏（右側）



権藤団長（左側）とMai Xuan Phuong 氏（右側）との記念品交換

- ハイフォンポート社協議

河川沿いに港湾施設が点在するハイフォン港において、主要なターミナルの運営を行っているハイフォンポート社を訪問し、ハイフォン港の動向について意見交換を行いました。



ハイフォン港の概要を説明する、副社長 Truong Van Thai 氏 (右側)



副社長の説明を受けるミッション団員

● 野村ハイフォン工業団地 視察

ハイフォン市内の日系企業が多く入居する野村ハイフォン工業団地を訪問し、ベトナムの経済情勢や工業団地の運営状況について説明を受けました。



野村ハイフォン工業団地



ベトナムの経済情勢を説明する榎野社長 (左側) と上野 GM (右側)

● 矢崎ハイフォンベトナム 視察

自動車部品 (ワイヤーハーネス) の製造を行う工程や6千人の従業員の意欲向上策等の説明を受け、意見交換を行いました。



プレゼンテーションによる概要説明



西本工場長 (下段左から4番目) ほかスタッフとの集合写真

11月26日

● ディンヴー工業団地 協議

臨海部に展開するディンヴー工業団地の開発・運営会社を訪問し、事業のコンセプト、団地のスペック、立地企業等の概要説明を受け、意見交換を行いました。



ハイフォン市のインフラ開発状況とディンヴー工業団地の概要について説明する土屋GM

ディンヴー工業団地オフィスタワーから見たハイフォン港

● カットビ空港建設現場 視察

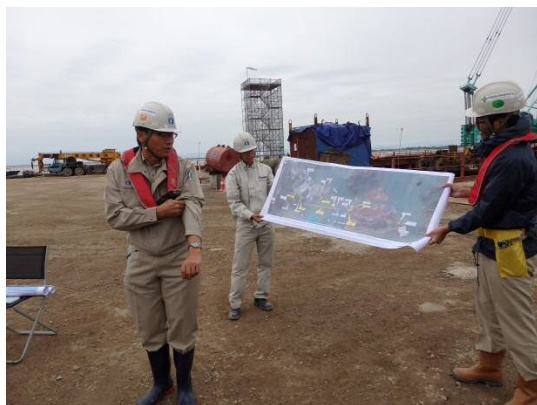
2016年滑走路拡張予定のカットビ空港を視察し、工事の進捗状況の説明を受けた。



整備が進む、国際旅客ターミナルと国際線滑走路

● カットハイ橋建設現場 視察

ラクフェン港とディンヴー工業団地を結ぶカットハイ橋（2017年開通予定）を視察し、工事の進捗状況の説明を受けた。



工事現場責任者からカットハイ橋の概要と工事の進捗について説明を受けた。

建設が進むカットハイ橋

- ラックフェン港 視察

2017年開港予定のラックフェン港を洋上から視察した。



整備が進む、ラックフェン港

- ブリヂストンタイヤ マニュファクチャリング ベトナム 視察

北九州市に立地する企業であり、自動車用タイヤの製造工程及び物流動向の説明を受け、意見交換を行いました。



ブリヂストンタイヤマニュファクチャリングベトナム工場の外観



タイヤの製造工程を説明する国武支社長（左側）

- 日本通運ベトナム 視察

ハイフォン最大級の物流拠点であるハイフォンロジスティクスセンターを訪問し、倉庫の概要の説明を受け、意見交換を行いました。



翌日のオープンに向けて準備が進む倉庫外観

11月27日

● タカギベトナム 視察

北九州市に立地する企業で、水洗金具等を製造している工場の概要説明を受け、意見交換を行いました。



工場内での作業風景



北川工場長（後列左から1番目）ほかスタッフとの集合写真

3 北九州港航路集貨対策委員会とは・・・

北九州港における航路誘致・集貨促進を目的に、官民が一体となってポートセールス活動を行うため、平成15年度に組織。

◇会長 北九州市港湾空港局 営業・空港担当理事

◇幹事・会員 北九州港に関係する港運、代理店、メーカー、物流関連企業等（110事業所）